

MOA美術館児童作品展 第35回優秀賞を受賞した子ども達の感想

この感想文は、各会場で特別賞受賞後に書かれたものです。

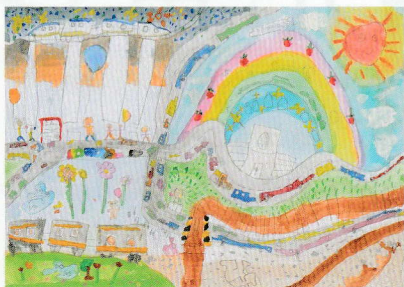
文部科学大臣賞

「かがやくせかい」

石川県

野々市市立館野小学校 1年

永島 洸太郎



うたをうたいながら楽しいきもちで思いうかんだ絵をどんどん描きました。風船が飛んでいった人となりの子が風船を分けてあげたところとか、僕の好きな乗り物もたくさん描きました。車をいっぱい描いたら色をぬるのが大変で時間がかかりました。みんなが笑顔で輝いている世界になってほしいです。

外務大臣賞

「琉球舞踊」

福岡県 大任町立大任小学校 6年

早川 さくら



琉球舞踊は目が離せないほど美しくてしなやかです。その素晴らしさを知ってもらいたいという気持ちでこの絵を描きました。工夫したところは、衣装の模様を細かくぬったことと背景の松に絵の具をぬった後、クレヨンを入れてばかし、主役をより目立たせられるようにしたこと。自分が描きたかったものを表現することができて、とてもうれしかったです。

内閣府特命担当大臣賞

岡山県 岡山市立吉備小学校 3年

湯浅 里映

今年の元旦にあった地しんの後、お習字をがんばっている友だちが、書道を通じてだれかの「力」になっていることを知りました。私も自分の字がだれかの「力」になってほしいと思い、この言葉をえらびました。漢字とひらがなのバランス、特に「生」と「る」を当たらないように書くことがむずかしかったです。大きく、力強く見えるように、たくさん練習しました。最後の「力」のはらいがきれいに入ったときは、とてもうれしかったです。



内閣総理大臣賞

山口県 岩国市立麻里布小学校 6年

武智 祐璃奈

私には書家になると言う夢があります。自分の手で筆を使い、自分の思いえがく字を書く。唯一無二の作品を作ることにワクワクします。今回この飛翔を書くにあたって1羽の大きな鳥をイメージしました。「飛」の字は高く飛び立つために大地をけるその瞬間を力強く書き、「翔」の字は大空を風をきってばたき、気持ちよく飛んでいる姿をイメージして、理想の形になるまで何枚も、何枚も書きました。私はこの春小学校を卒業します。新たな中学生活では、いろいろな物事を見て学んで、感性を磨き、素敵な字が書けるようになりたいです。



寄付・協賛金のお願い

MOA美術館全国児童作品展事務局では、児童の作品の展覧会や表彰式（全国展）、作品の紹介等の運営を行っており、国内のみならず、海外にも美育活動として展開しております。こうした活動に、皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。寄付金はMOA美術館HPよりお申込みいただけます。

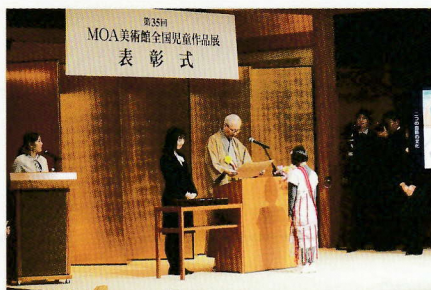
※寄付金の使途は「児童作品展」をお選びください。



児童作品展 HP



寄付金について



地方展 HP



全国の市区町村単位で、市民ボランティアが実行委員会を立ち上げ、地域の児童作品展を運営しています（地方展）。運営費はすべて、地域の個人・企業のみなさまからの協賛金です。皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。協賛金のお申し込みについては、児童作品展 HP（地方展）よりご確認いただき地元の実行委員会までご連絡ください。



薦重の眼 歌麿・写楽と浮世絵黄金時代 2025.07.25(金) - 2025.09.09(火)

作品: (左)「婦女人相十品 文読美人」 喜多川歌麿 江戸時代18世紀

(右)四代目松本幸四郎の山谷の肴屋五郎兵衛 東洲斎写楽 江戸時代 寛政6年(1794)

MOA美術館

熱海市桃山町26-2 TEL: 0557-84-2511

<https://www.moaart.or.jp>

